

令和3年2月1日発行

あかるく やわらかに やさしく
社会福祉法人 輝明会
デイサービスセンター ふる里

長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地
TEL (0957) 27-4500
FAX (0957) 27-4501

HP検索: [デイサービスセンターふる里](#)

ふる里からの 「ふくろうだより」 2月号

今年の指針
“緒”

“長寿”おばあちゃん思いのご家族だから…

「健康で長生きしたい。」ほとんどの方が思っているのではないのでしょうか。デイサービスセンターふる里をご利用のお方で、大正10年2月10日生まれの方がおられます。そうです、誕生日が来ますと『満百歳』になられるのです。SHさんとおっしゃいます。現在は、長生きの時代ですから100歳を超えておられる方は数多くいらっしゃいますが、これまでふる里でお会いした百歳代のお方に共通することがあります。もちろん“お元気！”ということです。その他にも“三食よく食べる”“お話し好き”“よく笑う”“家族が好き”“お出かけして人に会う”などです。今生きていることを存分に楽しんでおられることが、**秘訣(ひけつ)**なのではないのでしょうか。2月10日に100歳を迎えられるSHさんは、令和元年12月20日に脳梗塞になられ、話し方に障害を持たれました。入院された当初は、「言葉のおかしさ。」と、悩んでおられました。私がそうになったら、多分黙り込んでしまおうかなと思います。お話しなくなり、人と会うことを避け、外出の機会が減る。一日一日が憂鬱になり、自分自身を閉ざしてしまおうでしょう。SHさんはすごい方だなあと感心しています。SHさんが今を元気に生活されているのは、側にいるご家族の存在です。今でもそうですが、当時からSHさんに素晴らしい対応をされていました。普段通りに喋って、普段通りに話を聞いて、普段通りに接する。いつも一緒に生活をいつも一緒にされておられたことが、今を明るく生きておられる、障害が出る前のSHさんのままの姿にされたのだと思います。ご家族の愛情もさることながら、SHさんの明るさと笑顔が家族の力を引き出したのでしょう。私がこれからSHさんに願うことは、“風邪などひいて寝込まないこと”。“骨折して入院しないこと”。“いつまでもふる里に通っていただきたいこと”です。先日、職員が、SHさんの100歳のお誕生日にと、いつもの誕生日カードだけでなく、特別の色紙を準備していました。一人の喜びのために、全職員が一つになって喜ばせる何かを考え実行しているのが心から有り難く、素晴らしい職員集団だなあと感じます。

2月は『立春』もう春です。その前の日の“節分”今年も、2月2日だそうです。太陽と地球の動き方でずれていくそうですが、2月2日の“節分”はしっかりいきませんね。しかし、“春”を迎えるのですから、“鬼”を払って気持ちよく“春”を迎えます。湖畔のフェスタ、デイの行事は豆まきで賑わいそうです。笑顔！笑顔！で皆さんが大はしゃぎすることが邪気を払うこととなりますから、ついでに“コロナウィルス”までやっつけて終息させます。



この原稿を1月26日に書いていますが、一年前の1月26日に、三好設計士様から湖畔の定礎の言葉を私の好きな言葉でいいとのこと、紙に“笑顔”を書かせていただきました。“笑顔”は、皆さんと**一緒**です。
From センター長 森 隆 敏



新年最初の行事『新年会』を4日(月)、5日(火)、6日(水)の三日間行いました。センター長による新年の挨拶を皆様に行った後は、女性職員が着物姿で登場。華やかな着物姿に、大きな拍手と「綺麗かね」と、皆さんとても喜ばれていました。お披露目が終わると次は、一人ひとりお屠蘇とお年賀での挨拶。美味しいと皆さんが喜ばれる表情が印象的でした。



行事『新年会』の食事は、豪華なふる里お節を皆さんと一緒に食べました。見た目でも美しさを感じ、実際に食べて美味しいと二度も楽しむことが出来て皆さんも大喜びでした。

1日目のレクリエーションは『新春福とり』。二チームに分かれたチーム戦で、大きい風船をテーブルや床の得点を書いてある場所に投げ入れ点数を競い、最終的に多く得点を取ったチームが勝ちというゲーム。風船が奇妙な動きをして、上手くテーブルに乗せることが出来ず難しかったのですが、テーブルを超えた後ろにも得点があったりして残念がることなく、得点をいただくことも出来て、得した気分も味わうことが出来ました。風船の奇妙な動きや正月らしい飾りつけ、皆さんの楽しそうな声で大いに賑わいました。



2日目のレクリエーションは、『正月をねらおう』。二チームに分かれたチーム戦で、お正月らしさを感じる絵が描かれた紙皿を2枚張り合わせてフリスビーを作り、それを、目の前に得点を書いてある箱目掛け投げ入れ点数を競い合い、最終的に点数が多かったチームが勝ちというゲーム。箱に中々入らず、難しいという声もきかれましたが、点数が入った時はチーム全体で喜ばれていました。投げ方を考えて投げる方、一旦入っても転び落ちたて悔しがられる方など、沢山良い表情を見ることが出来ました。



3日目のレクリエーションは、『集めて七福神』。二チームに分かれたチーム戦で、目の前には七福神と干支の牛と獅子舞の絵があり、それ目掛け制限時間15秒でお手玉を投げ入れ得点の競い合い最終的に点数が多かったチームが勝ちとなります。七福神に全て入れることが出来たらボーナス点があったりしましたが、それは中々難しかったようです。しかし、皆さん一生懸命お手玉を制限時間いっぱい投げられていました。周りの方の応援する声も大きく大いに賑わいました。



今回の行事レクリエーションでは、三日間とも違ったものを行いました。利用者さんだけでなく、職員も新鮮な気持ちでレクに参加することが出来たと思います。どの曜日も、本当に盛り上がり笑顔いっぱい今年一年の行事スタートになれたことが本当によかったと感じました。

行事担当 末永 直己、崎戸 彩加、小田 麗子

左の写真は、今年湖畔の宿ふる里でのフェスタの際に職員が手作りした鳥居です。皆さんに、少しでも初詣に行ったような気分になっていただきたく、デイサービスのフロア入り口にも飾りました。皆さんの驚かれた表情、喜ばれた表情、鈴を鳴らしたりして嬉しそうにされた表情がとても印象的でした。



ふる里神社鳥居

居宅介護サービスセンター ふる里

介護保険について、介護保険の申請代行、ケアプラン作成、介護サービスの紹介・支援などを行い、介護全般の相談役であるケアマネージャー(介護支援専門員)が皆様の心配事を専門的な立場で、安心した生活を送っていただく方向で解決いたします。業務に関する手数料や、ご利用に係る料金は無料です。24時間サービス体制をとっていますので、介護・福祉のアドバイザーとしてご家族の身近に置いてください。



2月の行事予定

◆ふる里 2月行事 『鬼退治!』
2(火)・3日(水)・4日(木)



◆生花教室 ~齊藤マサミ先生~ 9日(火)・24日(水)

◆書道教室 ~中村 朱実 先生~ 8日(月)・25日(木)



◆おはなしの部屋~鐘ヶ江先生他~ 18日(木)

※1 ふる里おはなしの部屋の時は、午前中入浴となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。

◆押し花教室 ~中村壽美子先生~ 23日(火)

◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後
(3日、10日、17日、24日予定)



今月の作品



書道教室



おし花教室



生け花教室

手、指しつかり消毒



1月28日現在、全国では11カ所の緊急事態宣言が続く中、長崎県は要請が出ているとホームページで見ました。ふる里の利用を楽しみにされている皆さんが安心して利用いただけるように、職員も手洗いやうがいの徹底と施設内の消毒の徹底を続けていきたいと思っております。いろいろ、ご協力をお願いすることがあると思いますが、その際はよろしくお願いいたします。 編集後記 末永直己